World Vision
この子を救う。未来を救う。

タンザニア連合共和国
ルテンデ地域開発プログラムのご紹介
(TZA-217808)

チャイルド・スポンサーシップは、１人の子どもに直接お金やモノを提供するプログラムではありません。支援地域の子どもたちが健やかに成長するための環境を整え、人々が“未来を切り拓く力” を得られるようにする、長期的な支援活動です。チャイルドが住む地域とその課題、現地でワールド・ビジョンが実施している活動についてご紹介します。

地域の課題

2歳児の母である18歳の女の子

地域の一般的な家

子どもの権利と保護

18歳未満で結婚する子どもたち	11%*
働いている子どもたち	23%*

保健・栄養改善

慢性的な栄養不良の子ども	25.8%*
5歳未満児の死亡率	8.3%*

生計向上

畑からの収穫が十分でない

*2016年時点

国情報

タンザニア連合共和国

アフリカ大陸の東部に位置し、ケニア、ウガンダなど9カ国と国境を接しています。西はタンガニーカ湖、東はインド洋に面しており、インド洋上にはザンジバル島があります。首都ドドマは法律上の首都で、実際の中心都市はダルエスサラームです。タンザニア全土には約130の民族がおり、イスラム教徒とキリスト教徒が40%ずつを占めています。公用語はスワヒリ語と英語です。教育制度は、就学前教育（2年）、初等教育（7年）、中等教育（6年：4-2年）、高等教育で、義務教育は初等教育の7年間です。

地域情報

ルテンデ地域開発プログラム

支援期間： 2021年～2031年
＊支援期間はプログラム準備期間を含みます。支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

商業都市ダルエスサラームから西へ約850kmの場所に位置する、タボラ州ウユイ県ルテンデ郡にてプログラムを実施しています。ウユイ県の中でも最も貧しく、早婚や10代での妊娠、児童労働、体罰などの問題を抱えています。民族はニャムウェジ族が多数を占め、スクマ族やハ族なども暮らしています。平坦な土地がほとんどで、小さな丘や森が点在しています。自然保護区があり、地域の資源である一方、雨期には低木が茂り、通学が困難になる弊害もあります。住民の多くが農業と家畜を営んでいますが、収入が少なく、子どもが働かざるを得ない家庭も少なくありません。

地域の課題

子どもの権利と保護

子どもや女性の権利や保護への意識が低いため、女性の識字率が低く、若くして結婚をする女の子が少なくありません。経済状況の厳しさから、虐待や暴力に苦しんだり、働いたりしている子どもたちも多くいます。

保健・栄養改善

栄養不良の子どもが多く、慢性的に食料も不足しています。また、マラリアや呼吸器感染症、下痢などの病気にかかる子どもも多く、適切な予防接種を受けている子どもが少ないため、5歳未満の子どもの死亡率が高くなっています。

生計向上

ほどんどの住民が小規模農業と畜産で生計を立てていますが、適切な道具や知識・技術が無いため収入が少ないです。また、地域では農産物を加工できる場所もないため、加工品を作り、付加価値をつけることも難しい状況です。

ワールド・ビジョンが行う支援活動

- 子どもの権利・保護や、子どもへの暴力撤廃に関する啓発
- 子ども・青少年クラブの設立し、子どもたちへのライフ・スキル*研修
- コミュニティや行政と、早婚や子どもへの暴力を予防するシステムづくり

(*問題解決、対人関係、計画性など、生きていく上で必要な知識・技術)

親の仕事を手伝っている子どもたち

- 子どもの健康・栄養改善や安全な妊娠・出産などの啓発
- 子どもの病気への対処法や衛生習慣などについての啓発
- 水衛生環境の改善
- 医療従事者の知識と実践能力の向上

沼から、生活に必要な水を汲んでいます

- 農業技術の改善
- 女性の収益活動への参加と地位向上についての啓発
- 農作物の販売方法の改善
- 小規模ビジネスを始めるためのサポート

伝統的な手法で農業を営んでいます

支援はチャイルドの生活を変える力となります

3歳のヨセフくんは、6人兄弟の５番目です。両親は数少ない山羊と鶏の飼育と、トウモロコシ、お米、野菜の栽培で生計を立てていますが、収入は十分ではありません。家族は、1日3回の食事を取れていますが、お粥など炭水化物が中心で、果物やタンパク質などはめったに食べられません。

最近、ヨセフくんは元気がなく、発熱を繰り返していたので、最寄りの保健施設に連れて行ったところ、貧血を伴う重度のマラリアと診断されました。また、中度の急性栄養不良だとわかりました。保健施設では詳しい診断ができず、郡の病院に連れて行くようアドバイスされましたが、郡の病院までは遠く、交通費がかかるため、父親はヨセフくんを連れて行くことができていませんでした。

ワールド・ビジョンでは、ヨセフくんのような子どもたちが希望を持って健やかに成長できるよう、支援活動を行っています。

マイ ワールド・ビジョンに登録しませんか？

登録（アカウント作成）後ログインしていただくと、チャイルドと支援地域の写真や情報がご覧いただけます。
ホームページトップの**「支援者の皆さまへ」**に進み、**「アカウント作成」**のボタンから、手続きをしていただけます。

また、右のQRコードからメールアドレスをご登録いただければ、
チャイルドや支援地域からの最新動画、イベント情報などもお届けします。

公式SNSでは、世界の子どもたちをとりまく情報を発信しています。
ぜひ「いいね！」や「シェア」をして、お友だちにご紹介ください。

FACEBOOK
@worldvisionjapan

Instagram
@worldvisionjapan

Twitter
@WorldVisionJPN

特定非営利活動法人　ワールド・ビジョン・ジャパン

World Vision
この子を救う。未来を救う。